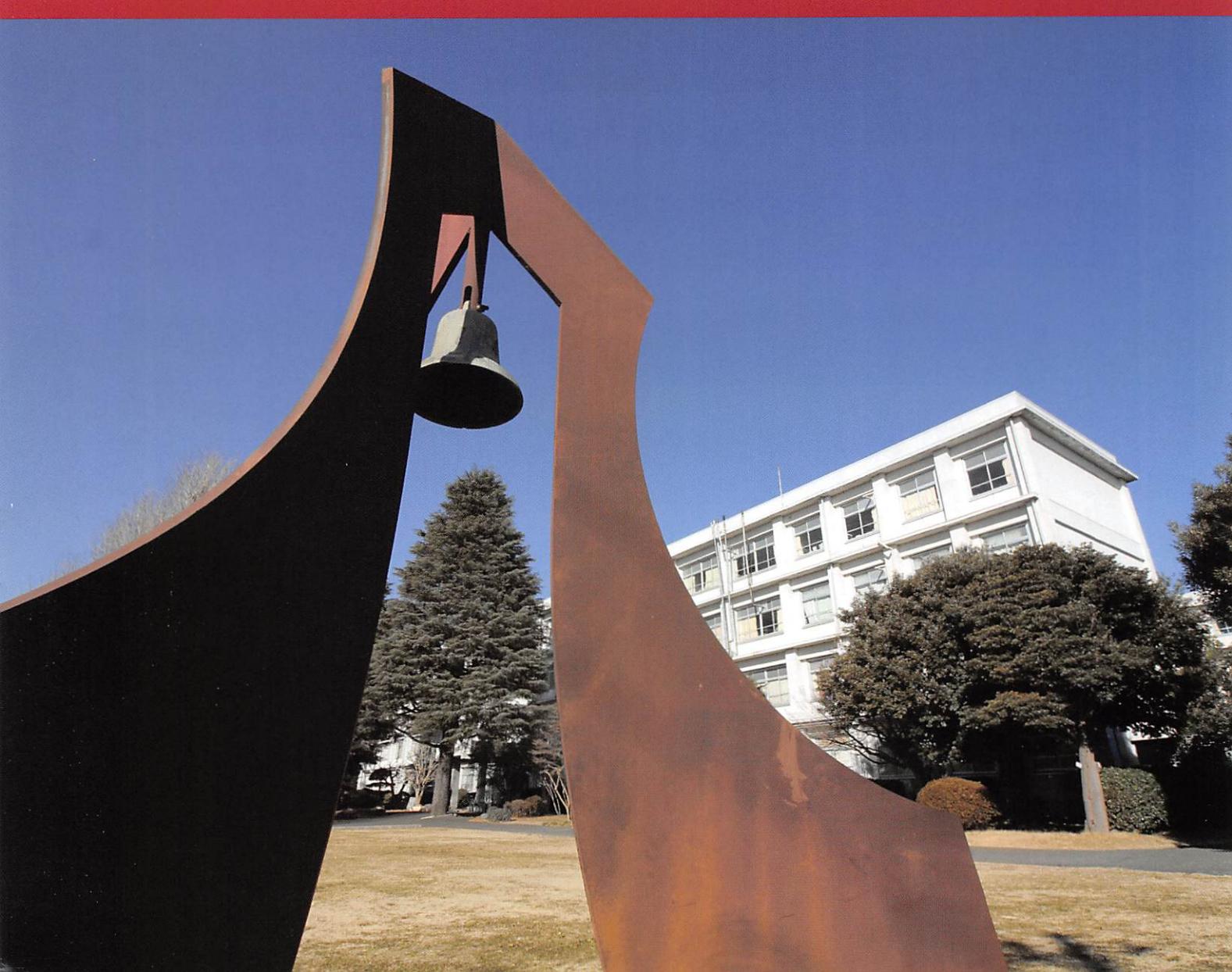


平成30年度  
学校案内  
**神奈川県立厚木高等学校**



## 校長挨拶

厚木高校は平成30年4月1日神奈川県の学力向上進学重点校に指定されました。在校生や卒業生が高校3年間でそれぞれの学力を高め、希望する進路へ進むことができた結果が認められたものと考えています。従って、この指定により、これまで厚木高校が行ってきた教育活動が変わるものではなく、更に充実させていくことが必要です。これから厚木高校に入学する生徒には、より高い意識をもって、主体的に、積極的に学習に取り組み、高校3年間でそれぞれの将来の希望を実現する礎を築いてほしいと願っています。厚木高校にはそれを支える授業、教育課程、意識の高い職員がそろっています。厚木高校で自らの能力を最大限に高め、充実した高校生活を送ってほしいと思っています。

学力向上進学重点校4校はそれぞれの校風のもとに学力向上、高い進学希望の実現を目指しています。厚木高校は授業だけでなく、学校行事、部活動、生徒会活動など教科外の活動にも力を入れています。学力を伸ばし、進路希望を実現することはもちろん、多くの仲間とともにいろいろなことに精一杯取り組み、人として大きく成長する高校生活となることを願っています。

高校進学を考えるにあたり、それぞれの学校のことをよく知ることが大切です。そして、どの高校で自分が最も輝けるか、充実した高校生活を送ることができるのかという視点で目指す高校を選択してください。それが厚木高校であれば光栄です。厚木高校は生徒の皆さん可能性を最大限に高めるため、よりよい教育活動の実践に取り組んでいます。

校長 中垣 匡

## 学力向上進学重点校

将来の日本や国際社会でリーダーとして活躍できる高い資質・能力を持った人材を育成する

### 主体的、対話的で深い学び

生徒が主体的に取り組む授業の実践

国公立大学、難関私立大学進学を叶える授業の実践

### 探究活動

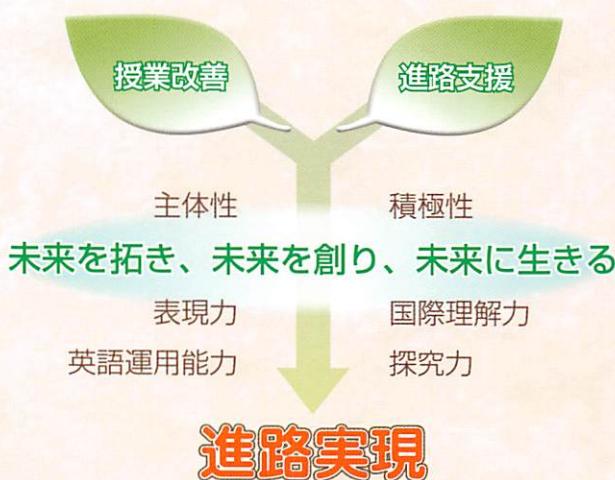
課題を発見し、それを解決する探究力の育成

プレゼンテーション能力の育成

### グローバル教育

GTEC全学年受験など4技能向上推進

留学生受入、姉妹校交流、語学研修



探究活動成果発表会のようす

# 伝統を育むキャンパス



野球場とサッカーコートが同時展開できるグラウンド



日時計



正門付近より望む



開校をこの地に決めた井戸（跡）



校歌の碑

## 平成31年度入学生教育課程

2学年までに国公立大学受験に必要な5(6)教科7科目を学習

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
1年	国語総合 4	地理 2	倫理 2	数学 4	数学 A	数学 2	物理基礎 2	化学基礎 2	生物基礎 2	体育 2	保健 1	☆美術 2	コミュニケーション英語 I	3	英語表現 I	2	総合的な学習の時間 2															
2年	現代文 B 2	古典 B 3	世界史 A 2	日本史 A 2	数学 3	数学 II	数学 B	化 学 3	☆生物 3	体育 2	保健 1	ショ ン英語 II 3	英語表現 II	2	家庭基礎 2	社会と情報 2																
3年文系	現代文 B 3	※古典 探究 4	地 日 世 本 界 理 史 史 B B B	☆ 5	政治 ・ 経 済 3	体 育 3	ショ ン英語 III 4	英語表現 II 3	総合的な学習の時間 1	自由選択 2	自由選択 2																					
3年理系	現代文 B 2	政治 ・ 経 済 2	※数学 探究 D III	☆ 5	※数学 探究 B 2	※探 究 化 学 4	※探 究 生物 物理学 4	体 育 3	ショ ン英語 III 4	英語表現 II 2	英語表現 II 2	総合的な学習の時間 1	自由選択 2	自由選択 2																		

■ 5, 2などは科目の単位数を表します。

■ ☆印の科目からそれぞれ1科目を選択します。

■ ※印のついた科目は学校設定科目です。

■ 上記の科目以外に夏休みを中心に希望者を対象に開講する短期集中講座「SSセミナー数学A、B、C (各1単位)」「SSセミナー理科A、B、C (各1単位)」があります。(詳しくはp.4)

■ 教育課程は変更されることがあります。

## 日課表

S H R	8:40 ~ 8:50	4校時	13:25 ~ 14:35
1校時	8:50 ~ 10:00	5校時	14:45 ~ 15:55
2校時	10:10 ~ 11:20	S H R · 清掃	15:55 ~ 16:10
3校時	11:30 ~ 12:40		
昼休み	12:40 ~ 13:25		

※1年間を4つの週に分け、前期はA週とB週、後期はC週とD週を置きます。

### ●思考力・判断力・表現力を磨く、主体的・対話的で深い学び

「思考を活性化する」授業を行います。説明を聴いて知識を学ぶことで終わらせず、実際にやってみて考える、意見を出し合って考える、自分のことばで情報をまとめ直して考える、応用問題に取り組んで考える、などいろいろな活動を授業で行っています。学校でなければできない学習と言い換えてもいいでしょう。また、日本語だけでなく、英語を用いた言語表現力の涵養にも力を入れています。

### ●基礎を身に付け、発展的な内容も扱う「密度の濃い70分授業」

1コマ70分の授業を1日5コマ行います。70分のなかで、毎週の小テスト、前回の復習、簡潔な説明、ペアワーク・グループワーク、応用演習など様々な内容がテンポよく展開していきます。基礎事項を学んだらそれを実際に使って身に付ける、発展的な内容を扱って質を高める、という充実した授業がスピード感溢れる展開で行われます。教科書だけでなく、難関国公立大学受験に対応できる、質量ともに充実した教材を使用します。



### 平成30年度指定学力向上進学重点校

平成25年文部科学省指定・スーパーサイエンスハイスクール（SSH）として教育課程研究開発に取り組んだ成果を生かし、学力向上進学重点校として、将来の日本や国際社会のリーダーとして活躍できる高い資質・能力（課題発見力・社会的・国際的洞察力・協働力・論理的思考力・表現力・英語運用能力）を身に付けるために、文理問わず全ての生徒が主体的・協働的に学びます。

### ●探究活動を行う科目『ヴェリタス』（総合的な学習の時間）

#### 【探究活動の基礎】

研究やプレゼンテーションの方法など探究活動の基本を学びます。



#### 【探究活動の発展】

「科学英語」「数学」「化学」「生物」「探究」「情報」の6講座に分かれ、発展的な探究活動に取り組みます。



### ●SSセミナー数学・理科

SSセミナー理科では大学や研究所との連携のもと、各研究機関で実験実習を行い、先端的な科学について学びます。また、SSセミナー数学では、異学年で机を並べ、高度な数学や先取りの数学の内容を学びます。

### ●スーパーサイエンス研究室（SS研）

大学等と連携し、SSHの充実した実験環境で、部員が発展的な探究活動を展開します。国内のコンテストはもちろん、海外の研究大会にも参加し、活躍の場を拓げています。

## ●姉妹校エレノア・ルーズベルト高校との科学分野における交流

現地の生徒宅にホームステイし、研究発表会に参加します。さらに、NASAなどアメリカの研究所を訪問し、世界的な科学技術について視野を広げます。またエレノア・ルーズベルト高校の生徒来校時には「Atsugi Science Fair」を開催しています。国内にいながら海外の高校生の研究に触れ、質疑応答を行うなどの機会を持つことができます。

SS研は自分で設定した社会に役立ちそうな研究（例バイオ燃料・生分解性プラスチック）を行い、その研究を大会で発表します。大会では専門家から厳しいご意見をいただくこともありますが、研究が認められるとやりがいを感じられます。また2年生のときに参加したアメリカ研修では外国の学生との交流や研究発表を通じ、生きた英語や文化に触れたり研究のレベルの高さを感じたりすることができました。これらは今後の人生においても重要な経験になると思います。（SS研 3年 三原 龍太さん）



## 国際交流の取組

### ①国際社会で活躍できるグローバル人材を育成するために、国際交流の取組を進めています。

- ・英語4技能（聞く、話す、読む、書く）を高める充実した研修
- ・留学生と共に過ごす学校生活から身に付ける異文化への理解
- ・国際社会と自分とのつながりを実感する英語ディベート大会への参加



### ②オーストラリア・アメリカ 個々の希望を叶える2コースの海外研修



#### SSH 海外研修 アメリカ「エレノア・ルーズベルト高校」訪問

姉妹校であるアメリカの「エレノア・ルーズベルト高校」への訪問では、現地の高校生との交流だけでなく、研究発表会に参加し、将来科学分野で国際的に活躍する素地を養います。



#### オーストラリア海外研修

ホームステイ先でのホストファミリーとの生活や学校訪問による現地高校生との交流を行います。これまで学んできた英語力を活用し、異文化体験を通して国際感覚を身に付けます。



今回のオーストラリア海外研修は、私にとって初めての海外旅行、初めての留学でした。昨年参加した同級生の変化に興味が湧き、参加しました。滞在中、常に意識したことは全てを楽しむことです。また積極性や自分の気持ちを伝えることも大切でした。ホームステイでは、最初緊張しすぎて英語が全く聞き取れないことがありました。このままだと、何も出来ず何も変わらないと思い、会話する内容が頭に浮かんだ瞬間に、とりあえず口に出しました。話すことに段々と余裕が出てきて、様々な経験ができました。海外研修に興味をもち、参加することができて本当に良かったと思っています。

（平成29年度オーストラリア海外研修参加 3年 北倉 綾乃さん）

## 学校行事

### ●新入生宿泊オリエンテーション

入学してすぐ、新入生と担任が高原の施設に一泊し、実際の教科書を使って「予習→授業→復習」のサイクルを体験します。厚木高校は、課外活動が盛んです。高いレベルでの文武両道を実現するための勉強合宿ですが、出会ったばかりの生徒と先生が、まるで数ヶ月経過した後のように親しい仲間になります。



### ●戸陵祭



厚木高校といえばこの「戸陵祭」です。体育部門も文化部門も生徒が主体となってつくりあげています。体育部門では皆、髪がカラフルになって、授業を受けている時の厚高生とは一変して、我を忘れて楽しんでいます。文化部門でもクラスで一から作りあげるのでその達成感はなかなか味わえないものとなります。この戸陵祭というものが生涯皆さん的心の中に残ることとなるでしょう。厚高全体で盛り上げていきましょう！

(平成 29 年度 戸陵祭執行委員長 叶 武仁さん)

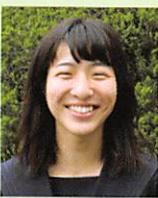
### ■体育部門



戸陵祭体育部門は厚高生を最も熱くさせる行事です。4つの連合にわかれ、3つの部門で競い合います。生徒達が魂でぶつかり合い、見ている人を圧倒する棒倒しや騎馬戦などの競技、各連合のテーマを描き、体育部門を彩るパネルマスコット、趣向を凝らして創り上げるダンスは見る人の心を踊らせるに違いありません。2ヶ月という短い準備期間の中で運営も生徒中心で行います。勉強や部活の中で行う忙しさも合わせて、高校生活最高の思い出になると思います。

(平成 29 年度 戸陵祭体育部門本部ユニット長 水本 遼太郎さん)

### ■文化部門



戸陵祭文化部門では部活の発表、中庭ステージでは有志によるダンスやイベントが行われます。なかでも、クラスで行う食販や擬似は毎年ハイクオリティで、来て下さった方にも大好評です！企画から運営まで自分たちで築き上げる戸陵祭、生徒どうしはもちろん、先生との距離も縮まって、学校全体が団結する素晴らしい行事です。何ヶ月も心を込めて準備をした分、本当に幸せな2日間になります。厚高でできた仲間と共に最高の思い出づくりをしましょう！！

(平成 29 年度 戸陵祭文化部門本部ユニット長 越智 七海さん)



## ●修学旅行

平成 29 年度 2 学年は 12 月に修学旅行で沖縄へ行きました。



## ●駅伝大会

1・2 年全クラス参加で 12 月に行われます。厚木高校伝統のマラソン大会を引き継いだ体育行事です。各クラスの代表選手が駅伝方式でタスキをつなぎ、日頃の鍛錬の成果とクラスの団結力で校内順位を競い大いに盛り上がります。



## ●球技大会

球技大会は一年間で最後のイベントです。全てのテストが終わった後に行われる所以、開放感や達成感もあってとても盛り上がります。今年は 1 日 6 種目で 3 日間行われました。その競技のメンバーで勝ちに向かって団結したり、クラスメイトを応援したり楽しく充実しています。クラスメイト自分が出る競技を応援してくれたときはとても嬉しいです。球技大会は自分のクラスがより一層好きになるイベントです。



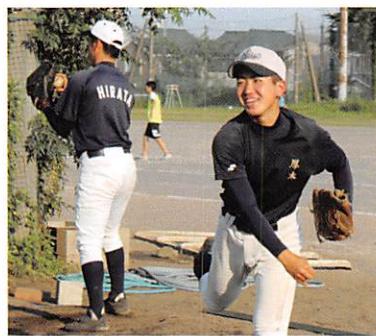
(平成 29 年度 球技大会実行委員長 峯下 結衣さん)



## 部活動紹介

### 平成30年度 部員数一覧

部活・同好会名	部 員 数			部活・同好会名	部 員 数		
	男子	女子	合計		男子	女子	合計
陸上競技部	47	22	69	美術部	2	8	10
水泳部	17	10	27	写真部	8	5	13
バレーボール部	23	14	37	演劇部	4	18	22
バスケットボール部	29	18	47	吹奏楽部	7	31	38
ソフトテニス部	21	23	44	茶華道部	0	9	9
体操部	3	4	7	生物部 (SS研)	12	3	15
バドミントン部	37	15	52	文芸部	3	4	7
サッカーパーク	69	6	75	英語部	0	18	18
卓球部	27	5	32	囲碁・将棋部	10	0	10
剣道部	11	4	15	軽音楽部	22	44	66
柔道部	3	3	6	新聞部	10	6	16
山岳部	11	9	20	アコースティックギター部	23	53	76
弓道部	18	27	45	物理化学部	19	1	20
テニス部	30	24	54	音楽部	7	15	22
硬式野球部	23	3	26				
ダンスドリル部	0	25	25				
合計	369	212	581	合計	127	215	342



僕が厚木高校を目指したきっかけは、中学校の頃に訪れた戸陵祭文化部門でした。先輩方が自分達で行事を運営し、自らの熱を全力で注ぐ姿が、キラキラと輝いて見えたのを今も強く覚えています。それを今度は、ユニット長という立場に就かせて頂き、自らが作り上げていくことになったとき、大きな喜びを感じました。学校の一大イベントを多くの人に楽しんでもらうにはどうしたらよいか悩み、時に失敗もあったけれど、これらが一つの形となって、戸陵祭を成功させることができたとき、それは大きなやりがいとなりました。しかし、厚高生は、こうした行事だけでなく、勉強や部活動、その他様々なことに対して常に全力です。周りのたくさんの仲間と共に、時に助け合い、時にライバルとして互いに切磋琢磨しながら、自身を成長させていくことができるのが厚木高校のよいところだと思います。皆さんもぜひそんな充実した3年間の厚高ライフを過ごしてみませんか。

(ソフトテニス部 3年 佐藤 裕一郎さん)

部活動名	具体的な名称	
陸上競技部	県高校新人陸上競技大会 3000mSC	10位
	県高校新人陸上競技大会 500mW	12位
	第72回神奈川陸上競技選手権大会 200m	7位
剣道部	第64回全国総体神奈川予選女子個人	ベスト16
	第65回全国総体神奈川予選女子団体	ベスト16
ダンスドリル部	USA School & College Competition 2017	JAZZ部門 2位
	USA School & College Competition 2017	Pom Dance-Advance部門 2位
	ALL JAPAN CHEER DANCE CHAMPIONSHIP 2017	Cheer Dance部門高校生編成 2位
弓道部	第12回全国高校選抜遠的弓道大会	出場
	第36回関東個人選手権選抜大会	4位
卓球部	関東高等学校卓球大会神奈川県予選会 男子団体	ベスト8
	神奈川県高等学校卓球新人大会 男子団体戦	ベスト16
	神奈川県高等学校卓球新人大会 女子団体戦	ベスト16
山岳部	第61回関東高等学校登山大会	出場
男子硬式テニス部	神奈川県高等学校テニス大会	ベスト16
演劇部	第53回関東高等学校演劇研究大会 甲府会場	優秀賞
	第34回化学クラブ研究発表会	奨励賞 GSC ジュニア賞
生物部 (SS研)	Cute Girls Live Road to NAON の YAON 2017	出場
	ガールズバンドステージコンテスト	優勝
	第17回高等学校軽音楽コンテスト神奈川県大会	優勝
	第17回高等学校軽音楽コンテスト神奈川県大会	準優勝
	第17回高等学校軽音楽コンテスト神奈川県大会	奨励賞(4位)
	第17回高等学校軽音楽コンテスト神奈川県大会	連盟会長賞
	全国高校生アマチュアバンド選手権 TEENS ROCK IN HITACHINAKA	準優勝
	第5回全国高等学校軽音楽コンテスト	準優勝
	第5回全国高等学校軽音楽コンテスト	優秀賞
	OTODAMA 甲子園 2017	3位
軽音楽部	第7回とよさと軽音楽甲子園(全国大会)	文部科学大臣賞
	第15回高等学校軽音楽コンクール	奨励賞(3位)
	第15回高等学校軽音楽コンクール	専門部会長賞
	第28回全国高等学校アマチュア無線コンテスト	3位
	英作文(X部活)部	入選
	競技かるた部	奨励賞
	平成29年度PDA神奈川県高等学校即興型英語ディベート大会	優勝
物理化学部	2018日本高校生パーラメンタリーディベート連盟杯 神奈川県大会[OPEN部門]	優勝
	2018日本高校生パーラメンタリーディベート連盟杯 神奈川県大会[EFL(帰国子女以外)部門]	第2位
	2018日本高校生パーラメンタリーディベート連盟杯 全国大会	出場



私は入学当初、勉強との両立を考え入部を躊躇していました。ですが本当にやりたいことは何かと考えバスケットボール部への入部を決めました。中学とは違い勉強はもちろん、部活もハードになり慣れるまでは帰ったら何もせずに寝てしまうという日々でした。今では顧問の先生、仲間のおかげで毎日がとても楽しいです。バスケット部は感謝の気持ちを忘れず全力で練習に励んでいます。部活をやっていると勉強が疎かになってしまうのではないかと心配する人も多いと思いますが、部活をやっているからこそ隙間時間を大切にし勉強の集中力も高まります。多くの厚高生が勉強と部活を両立しています。高校での3年間は楽しく、そして短く感じるはずです。勉強のためにやりたい部活に入らないのはとてももったいないと思います。やりたいことを思いきりやるべきです。皆さん私達と一緒に部活も勉強も行事も全力投球しましょう。

(バスケットボール部 2年 佐藤 美華さん)

## 厚木高校の進路指導

3年間の進路計画に基づいた組織的な支援体制のもと、きめ細かな面談やデータ分析により一人ひとりの第一希望の進路実現に向けた指導を実践しています。また、体験活動を充実させ、高い目標へ向かうチャレンジ精神の育成を目指しています。

### 平成30年春 進路実績

国立大学	合計	現役
北海道大	3	2
岩手大	1	1
東北大	10	8
筑波大	6	3
群馬大	1	1
千葉大	5	5
東京海洋大	1	1
お茶の水女子大	3	3
電気通信大	2	1
東京大	5	1
東京医歯大	2	2
東京外大	2	1
東京学芸大	3	3
東京工業大	6	6
東京農工大	6	5
一橋大	3	2
横浜国大	28	27
新潟大	1	
金沢大	1	
山梨大	5	5
信州大	5	5
岐阜大	1	1
名古屋大	1	1
京都大	2	1
神戸大	1	0
奈良女子大	1	1
岡山大	1	0
九州大	3	0
宮崎大	2	0
合 計	111	86

公立大学	合計	現役
国際教養大	1	1
前橋工科大	1	1
首都大東京	24	21
横浜市立大	10	9
岐阜薬大	1	1
静岡文化芸大	1	
神戸市外大	1	1
合 計	39	34

私立大学	合計	現役
青山学院大	52	45
学習院大	8	7
北里大	36	30
慶應義塾大	52	39
國學院大	17	16
駒澤大	2	2
順天堂大	4	4
上智大	36	29
成蹊大	8	7
中央大	78	66
東海大	30	23
東京慈恵会医大	5	4
東京女子医大	1	1
東京電機大	3	1
東京都市大	45	33
東京農業大	26	23
東京理科大	50	30
日本大	54	48
日本女子大	18	18
法政大	102	85
明治大	123	105
明治学院大	20	17

※平成30年4月5日現在の合格数

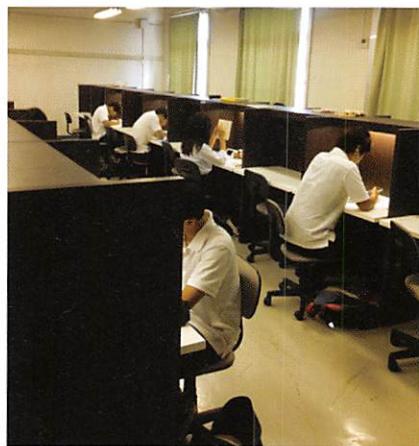
立教大	44	36
早稲田大	62	52
神奈川大	11	5
立命館大	1	
その他の私立大	212	183
合 計	1100	909

◇医学部医学科(再掲)

国立大学	合計	現役
岐阜大	1	1
宮崎大	1	0
合 計	2	1

◇大学校

大学校	合計	現役
防衛大学校	1	1
職業能開大学校	1	1
合 計	2	2



### 長期休業中の講習

- ・夏休み、冬休みの長期休業中に、基礎力強化、先取り学習、応用力育成、受験対策など、多くの講座を開講しています。
- ・自分に合った講座に集中的に取り組むことにより、弱点を克服し、さらに発展的な力を蓄えることができます。

### 知の探究講座

- ・2年生の10月に実施します。
- ・自然科学分野や社会科学分野の研究者、官公庁や民間企業から講師を招き、直接指導していただきます。
- ・多くの生徒が知的好奇心を喚起され、自らの将来を展望するきっかけとしています。

### 「職業」を知る講演会

- ・各界の一線で活躍されている保護者の方を講師として招き、ご自身の体験を通して職業について講演していただきます。

### 2年社会見学

- ・2年生の社会見学は大学見学です。
- ・班に分かれて大学の事前研究を行い、行動計画書を作成し、都内の複数の大学を見学します。



### 自習室と進路室

- ・自習室では個別ブースが充実し、静かな環境のもと多くの生徒が落ち着いて学習に取り組んでいます。
- ・赤本がずらりと並んだ進路室は3年生を中心に利用する生徒が多く、受験参考書類も置いてあります。



## 平成31年度入学者選抜について

平成31年度入学者選抜において、厚木高等学校では学力検査、面接のほかに特色検査を実施する予定です。選考資料の取り扱い比率は次表のようになっています。

	学習の記録（評定）	学力検査	面接	特色検査
第1次選考	3	5	2	2
第2次選考		8	2	2

特色検査の概要は次表のようになっています。

評価の観点	検査の概要
<ul style="list-style-type: none"><li>論理的思考力・判断力・表現力</li><li>情報活用能力</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>提示された文章や資料を読み取り、中学校までに習得した知識・技能を教科横断的に活用して、問題を解決する思考力・判断力・表現力や創造力等を把握するための検査を行う。</li><li>検査時間は60分とする。</li></ul>

**Q1** 学習の記録（評定）および学力検査の教科による重点化はありますか。

A. 重点化はありません。どの教科も偏りなく勉強してください。

**Q2** 面接における観点はどうなっていますか。

A. 共通の観点（中学校での教科等に対する学習意欲、中学校3年間での教科等以外の活動に対する意欲、入学希望の理由）の他に「将来の展望について」を加えた4つです。

## 充実した高校生活（卒業生より）



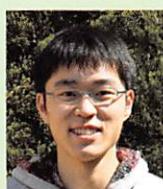
野作 実優さん 進学先 お茶の水女子大学 文教育学部 高校の時の部活 音楽部

私の厚木高校での生活は、素敵な「出会い」に満ち溢っていました。

高校生活最大の出会いは、腹心の友との出会いです。厚高生はみんな心優しく根は真面目な人が多いので、信頼できる友人がたくさん出来ました。また、部活や行事に全力で取り組むだけでなく、国際交流やSSHの活動などに参加し一人一人が自分の得意分野や長所を活かして活躍している友人が多かったです。このことが私にとって良い刺激になり、友人等と切磋琢磨し合い大きく成長することができました。

また、厚高で素晴らしい先生方も出会うことができました。受験について真剣に考え始めた頃、担任の先生が親身になって相談に乗ってくださったおかげで、受験校や方式をスムーズに決め、受験のスタートダッシュを容易に切ることができました。また、先生方は個々の進路に真剣に向き合つてくれたり、小論文や記述問題の添削や面接対策など大変なお願いも快く引き受けてくださる先生ばかりだったので、塾に行かなくても受験に向けて確かな学力をつけることができました…！

厚高で過ごした3年間はかけがえのない宝物です。もちろん楽しいことばかりではありませんが、大学生になって高校生活を振り返ると、大変だったことも含め、高校での一つ一つの出来事が私自身を大きく成長させてくれたと強く実感しています。今の私があるのも、厚高に入学し、たくさんの素晴らしい友人や先生と出会い、充実した高校生活を送ることができたからだと思っています。



松岡 輝心さん 進学先 東京大学・理科一類

厚木高校は勉強、部活、戸隣祭などすべてにおいて全力を注ぐ高校です。特に勉強の面ではとても快適な環境が整っています。まず、進路指導室においては最新の赤本が充実しています。また、自習室においてはレベルの高い他の厚高生に囲まれながら勉強することができいつも集中することができました。僕自身、塾や予備校に通っていましたがその中でも東大に合格できたのは素晴らしい環境、仲間に囲まれた環境に尽さると思います。

厚木高校に入って本当に良かったと思える3年間でした。



大石かなえさん 進学先 千葉大学 薬学部 高校の時の部活 音楽部

厚高での生活を振り返ると、ありきたりですが、視野が広がり、充実した3年間だったな、と思います。

私は、音楽部で合唱をしたいと思ってこの高校を選びました。ですが、実際に入学してみると部活はもちろんのこと、生徒会総務の役員になったり、生徒主体で、全員が一丸となって取り組む戸隣祭があったりと、中学生の時にやりたいと思っていたこと以外でも充実した生活を送りました。3年間、部活も行事も精いっぱい楽しみましたが、2年生の後半くらいからは受験を意識した勉強を始めました。なので、3年生の時はより勉強面も充実していたように思います。1年生の時から、授業をきちんと聞いて、日々の小テストや定期試験の勉強は全力でていたおかげで、最後までマイペースに勉強し続けることができました。

また、厚高には、特定の活動に参加していない生徒全員に様々な経験のチャンスがあります。忙しかった私でも、ヴェリタスの授業や成果発表会を通してSSHの取り組みに参加して、プレゼンの仕方や研究のプロセスを学んだり、クラスや部活にきていた留学生とコミュニケーションを取ることで、海外と日本の考え方や表現の違いを感じたりすることができます。そして、1・2年生の時は文理を問わず授業を受けるので、広い視野で他科目との関連が意識でき、より興味を持って勉強できます。

魅力は他にもありますが、きっとその説明は他の人達のほうがうまいので、彼らに任せます。ぜひ厚高で、充実した高校生活を送ってください！

## ■学校説明会

(事前申込み不要 詳細は本校ホームページよりご確認ください)

8月 3日(水) 10:30~12:00 (10:00開場)

会場 厚木市文化会館

10月 20日(土) 10:30~12:00 (10:00開場)

会場 本校

12月 15日(土) 10:30~12:00 (10:00開場)

会場 本校

## ■体験授業

[9月上旬から本校ホームページで事前申込み]

10月 20日(土) 13:30~15:30

会場 本校

## ■神奈川の高校展 2018

公私合同説明会・相談会(県央西地区)

8月 6日(月) 9:30~15:30

会場 神奈川工科大学

## ■戸陵祭文化部門

9月 8日(土) 9:30~15:30

9月 9日(日) 9:00~15:00



〒243-0031

神奈川県厚木市戸室二丁目 24 番 1 号

神奈川県立厚木高等学校

電話 046-221-4078

FAX 046-222-8243

URL <http://www.atsugi-h.pen-kanagawa.ed.jp/>

■本厚木駅から徒歩 20 分

■駅よりバスで 7 分

駅前②番乗場 厚 25 厚 26 系統

「厚木高校前」下車徒歩 3 分